

【鳴門市行政評価】

平成27年度事務事業評価シート(26年度実績)

◎基本情報

事務事業名		高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業		担当部署	健康福祉部 長寿介護課	
総合計画体系				根拠法令計画など	介護保険法及び老人福祉法	
基本政策(大項目)	2	ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり		事業期間	開始	平成 26年度
政策(中項目)	1	ひとにやさしく健康で安らげるまち なると			終期	~平成26年度
(小項目)		高齢者福祉				
施策	4	高齢者福祉の推進				
基本事業	1	生きがいと健康づくりの推進				

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input checked="" type="checkbox"/> 世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input checked="" type="checkbox"/> 内部管理 高齢者本人や家族、各種団体や事業者、サービスの整備等の内部管理を含む高齢者福祉施策全般						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	平成27年度～平成29年度を期間とした「第6期鳴門市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定する。						
事業計画	26年度に何を計画していたか	平成27年度～平成29年度を期間とした「第6期鳴門市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定する。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	単位
		第6期計画の策定	30	100	-	-	-	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	26年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	策定委員の委嘱、策定委員会の開催 市民団体、NPO、サービス事業者を対象とした意見交換会の開催 介護サービスの見込量(及び給付費)の推計作業及び第1号被保険者(65歳以上の高齢者)の介護保険料額の設定						
事業実施手法		<input type="checkbox"/> 市実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他						
	指標名	25年度実績	26年度実績	27年度目標	28年度目標	29年度目標	単位	
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	策定委員会開催回数	0	5	-	-	-	回
	2							
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>		第6期計画の策定	30	100	-	-	-	%
		目標達成率(実績/目標)		100.0	-	-	-	%
今年度の進捗状況		完了		事業全体の進捗状況		-		

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成26年度	当初予算額	0	0	0	0	3,336	3,336
		全体予算額	0	0	0	0	3,336	3,336
		決算額	0	0	0	0	3,246	3,246
		繰越額	0	0	0	0	0	0
	人件費	正規職員(6,878千円/人)	臨時職員(2,023千円/人)		総人件費		総事業費	
2.0		0.0		13,756		17,002		

【鳴門市行政評価】

【事務事業名：高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定事業】  
(千円)

事業費推移	年度	25年度決算	26年度決算	27年度	28年度	29年度
	事業費		3,246			
	うち一般財源		3,246			
	人件費		13,756			
	総事業費		17,002			

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		実態把握のための調査対象者の拡充など、検討の余地があると考えられる。
	効率性	B:概ね効率的だった		他業務との関係で担当者個々の作業が中心となり、検討の精度を高めるための時間を十分に持つことができなかった。
②成果に対する評価	指標名	第6期計画の策定		予定通り、計画の策定は完了した。
	目標	100	%	
	実績	100	%	
	評価	A:目標を達成できた		
③総合的な評価		B		表現方法(計画書の記述)については更に時間をかけて検討の精度を高める余地があったことから、Bと判断した。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	H27年度				
	H28年度				